

# 一橋だより



令和7年12月10日  
小平市立小平第四中学校(拠点校)  
特別支援教室 一橋  
NO. 8

2025年も終わりに近づいてきました。今年も特別支援教室一橋の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございました。来年もよろしくお願いたします。今後の予定についてご連絡いたします。

## ～2学期の終わり 3学期の始まり 入試の予定～

- 12月17日(水) 2学期通室終了
- 12月25日(木) 2学期終業式
- 12月26日(金)～1月7日(水) 冬季休業
- 1月8日(木) 始業式
- 1月13日(火) 3学期通室開始
- 1月26日(月)27日(火) 都立推薦入試・文化スポーツ推薦入試
- 2月20日(金) 都立一般・分割前期入試
- 3月上旬～ 3年生二者面談予定(詳しいお知らせは2月に配布します。)

## ～特別支援教室の指導期間について～

特別支援教室では、一人一人の生徒の学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導目標を立てて在籍学級で有意義な学校生活を送れるようになることを目指し、指導を進めています。

年度当初から入室した生徒は、原則1年間(年度末)までの指導期間となっています。ただ、「1年ごとに目標の達成状況の見直しをする」という内容で必ずしも1年間で退室するわけではありません。本人とご家庭、学校での意向で通室を継続することができます。

◎1、2年生通室生徒保護者の方は、来年度に向けて確認のため、面談を行います。

◎3年生通室生徒保護者面談については、進路先が決定してからの実施を予定しておりますので改めてご連絡いたします。

## ～お子様の都立高校受検を考えている1・2年の保護者様へ～

都立高校の入試では学力検査や小論文(作文)、面接等において、検査方法、検査時間及び検査会場について、受験上の配慮を申請することが可能です。実際に行う配慮の内容は、在学する中学校等で受検者が現在受けている配慮の内容を十分参考にしながら受検者の状況に応じ、個別に決定されます。なお、受検者に対する配慮として、以下のような事例があります。

(「令和8年度都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」より抜粋)

障害等の内容	受検上の配慮(例)
視覚関係	・問題用紙・解答用紙の拡大・拡大鏡等の持込み
聴覚関係	・補聴器の持込み ・英語リスニングテストでの座席の配慮(スピーカーの近くなど) ・面接等における筆談(メモ、ホワイトボードの使用など)
発達障害	・別室受検・検査時間の延長・問題用紙・解答用紙へのルビ振り ・ICT機器の使用・記号選択式での受検
その他、疾病、怪我などに 関するもの	・医療用器具(インスリン注射、吸入器等)の持込(糖尿病、喘息等) ・飴、チョコレートなどの補食品の持込(糖尿病、低血糖等) ・松葉杖(骨折)・タオル、ハンカチの持込、手袋の着用(多汗症)等

一橋の通室生も過去に別室受検やICT機器の使用をして受検しています。詳しくお聞きになりたい方は一橋にご連絡ください。

### 【連絡先】拠点校

小平市立小平第四中学校 特別支援教室 一橋

TEL 042-346-3286(直通)

Mail hitotsubashi@34.kodaira.ed.jp

